

つまようじタワー



つまようじタワーの強度を競う高校生たち―熊本市西区

倒れるな!!

### 崇城大でコンテスト 高校生 耐震技術競う

つまようじタワー耐震コンテスト高校生大会が26日、熊本市西区の崇城大であり、県内外の生徒がつまようじで組み立てたタワーを持ち寄り、「揺れ」に耐える能力を競った。

高校生にもものづくりや建物の耐震に興味を持ってもらおうと、崇城大工学部建築学科が2011年から毎年開催。14校が出場した。

つまようじと接着剤で作るタワーの高さは、「50センチ以上」がルール。カテゴリーを普通高と工業高（建築系）に分け、それぞれ一定の重りで負荷をかけて強度を比較。床が揺れ、次々とタワーが崩れると会場には叫び声が響いた。

普通高のカテゴリーで優勝した北校高2年の仲山友香さんと榮村知美さんのチームは、「斜めに組んだつまようじで柱の部分を補強して強い構造にしたのがよかった。優勝すると信じていました」と笑顔を見せた。

（後藤仁孝）

